

JFA第49回全日本U-12サッカー選手権大会島根県大会 松江支部予選 開催要項

1. 趣 旨

日本の将来を担う子どものサッカーへの興味・関心を深め、サッカー技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していけるようサポートする。子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツのすばらしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていけるよう、文化として醸成していくことを目指す。

2. 主 催 (公財)日本サッカー協会/(公財)日本スポーツ協会/日本スポーツ少年団
読売新聞社/一般社団法人島根県サッカー協会

3. 主 管 一般社団法人島根県サッカー協会第4種委員会

4. 後 援 スポーツ庁/日本テレビ放送網/報知新聞社/島根県教育委員会

5. 協 賛 U-12トップパートナー

YKK/花王/日清オイリオグループ/ゼビオ/日本マクドナルド

U-12カテゴリーパートナー

ANA/クレディセゾン/TENTIAL/アディダスジャパン/日本シグマックス
テーブルマーク/hacomonno

6. 期 日 2025年10月26日(日) ・ 11月2日(日) ・ 11月3日(月・祝)

7. 会 場 10月26日(錦浜ふれあい広場)、(松江総合運動公園補助競技場)
11月2日・3日(松江総合運動公園補助競技場)

8. 参加資格

- (1)「大会参加チーム」は大会実施年度に日本サッカー協会第4種および女子(小学生)加盟登録したチーム(以下加盟チーム)であること(準加盟チームを含む)。
- (2)上記「参加チーム」は、「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて活動していること。
- (3)「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。
日本サッカー協会発行の登録選手証を有するもの。
- (4)都道府県大会(支部予選)から決勝大会に至るまでに、同一「参加選手」が異なる「加盟チーム」の移籍後、参加することができない。
- (5)第49回U全日本U-12サッカー選手権大会島根県大会に参加できる「参加チーム」及び「参加選手」は、松江支部予選上位4チーム・選手とする。その際、当該チームの松江支部予選への登録数が16名に満たない場合は、「加盟チーム」内選手を16名を上限として補充することができる。
(選手の入れ替えは認められない)
- (6)「参加選手」は日本サッカー協会発行した「加盟チーム」の選手証(写真添付)を持参すること。
- (7)引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。「掌握指導する責任ある指導者」とは大会が円滑に運営されるよう協力し、選手の健康・安全等に十分に指導及び対処できる指導者である。また、ベンチ入りする指導者は本協会公認コーチ(D級以上)を有すること。
- (8)試合中は常にC級以上の指導者が1名ベンチにいること。
- (9)「参加選手」は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
- (10)「参加チーム」は必ず傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入すること。
- (11)「移籍選手」は9月27日までに移籍手続きをおえていること。

9. 競技規則

(公財)日本サッカー協会8人制競技規則による。ただし、以下の項目については特に少年用として大会規則を定める

- ①登録選手は16名までとし、8人までの自由な交代を適用する。(一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。)交代ゾーンを使用する。

- ②ベンチに入ることができる人数は11名以下(交代要員8名, 引率指導者2名以上3名まで)とする。
- ③競技者の数が8人に満たない場合には試合を行わず, 得点を0対3として敗戦したものと見なす。
試合中の怪我等により8名に満たなくなった場合にはそのまま続行するが, 6名に満たなくなった場合には試合を続行せず, 途中経過にかかわらず0-3とする。
- ④試合時間は40分(20分ハーフ)とし, 5分間のインターバル(ベンチに入ってから出るまで)をとる。
- ⑤ゴールは少年用とする。
- ⑥使用球は4号ボールとする。(各チーム持ち寄り)
- ⑦競技場の広さは, 縦68m×横50mを基準とする。
ペナルティエリア:ゴールライン上, ゴールポスト外側へ12m, その地点からゴールラインへ直角12m
ゴールエリア:ゴールライン上, ゴールポスト外側へ4m, その地点からゴールラインに直角4m
センターサークル:半径7m, ペナルティマーク:8m, ペナルティアーキ:7mの半円弧, フリーキック時の壁の距離7m,
ゴール:ゴールの内法, 縦2.15m, 横5m
交代ゾーン:ベンチ側のタッチラインのハーフウェイに6mの交代ゾーンを設ける。
- ⑧テクニカルエリアを設置する。戦術的な指示はテクニカルエリア内からその都度ただ一人の引率指導者が伝えることができる。
- ⑨暑熱下においては, 前・後半の中程で飲水タイムを採用する。飲水タイムの有無を前・後半開始前に両チームに通告する。
- ⑩負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数は2名以内とする。
- ⑪本大会に参加する競技者は本協会の発行した登録選手証(写真貼付されたもの)を持参すること。
不携帯の競技者は当該試合の出場を認めない。
- ⑫本大会に参加する引率指導者の内, 本協会公認資格コーチ(D級以上)資格所有者は, 本協会の発行した公認指導者ライセンス認定証(写真貼付)を持参し, 大会期間中はライセンスを携帯しておくこと。(スマートフォン等による出力も可)
- ⑬グリーンカード制度を導入する。
- ⑭本大会において異なる試合において警告を2回受けた選手及び引率指導者は次の1試合への出場を禁ずる。ただし、島根県大会への警告の持ち越しはしない。
- ⑮本大会において退場を命じられた選手及び引率指導者は次の1試合に出場できない。それ以降の処置については(一社)島根県サッカー協会規律委員会で決定する。予選終了時点の退場・退席による未消化の出場停止 処分は島根県大会, 決勝大会において順次消化する。
- ⑯予選のベンチはコートに向かって左が番号が若いチーム。トーナメントはトーナメント表の通り。

10. ユニフォーム

- ①チームはエントリー表に登録したユニフォームを着用しなければならない。
- ②競技者の用具については, ⑦を除いて, 公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」および「ユニフォーム規程」に従うものとする。
- ③選手番号については, 「参加選手」ごとに大会に登録されたものを使用する。
- ④チームは試合会場に正・副2組のユニフォームを持参しなければならない。
- ⑤ゴールキーパーは大会に登録されたユニフォームを上下ともに着用する。勝敗を決めるためのPK時にフィールドプレーヤーがゴールキーパーになる場合はシャツのみの交換でよい。番号については試合登録された番号とする。フィールドプレーヤーになるゴールキーパーも試合登録された番号のフィールドプレーヤーのユニフォームを着用する。
- ⑥緊急避難時(GKが怪我等で交代し, 交代可能なGKがない場合)に, フィールドプレーヤーがゴールキーパーになる場合, ショーツ, ストッキングは, その試合ですでに着用しているものでもよい。戦術的な交代の場合には上下共にGK登録のユニフォームを着用すること。
- ⑦アンダーシャツは, シャツの袖の主たる色と同色以外も可(但しチームで統一)。アンダーショーツおよびタイツもアンダーシャツと同様とする。
- ⑧ソックスの上にテープを巻く場合, そのテープの色はソックスの同色でなくても良い。
- ⑨フィールド上にアームバンド等を着用したキャプテンがいることを必須としない。

11. 試合方法

- 予選リーグ, 決勝トーナメント方式
 - 予選リーグ・・・(26日)
 - 決勝トーナメント(1回戦, 準々決勝)・・・(11月2日)
 - 順位決定戦(第1～第4代表決定)・・・(11月3日)

- Bグループは全てのチームがトーナメントに進出できる。
- Bグループ以外は、上位2チームがトーナメントに進出できる。
- 予選リーグは勝ち点制とする。(勝ち点は、勝ち3、分け1、負け0)
ただし、勝ち点と同じ場合は、当該チームの対戦成績→得失差→得点多の順で決定する。
なお、決しない場合は、新たにメンバー表を提出してPK戦(4人目以降はサドンデス)によって決定する。
- 決勝トーナメント以降は同点の場合は3分間のインターバルの後、10分間の延長(5分ハーフ)を行う。なお決しない場合はPK戦(4人目以降はサドンデス)にて勝敗を決定する。
- 大会中、参加できないチームが発生した場合には、不戦敗となる。スコアは0-3。

12. 審判員

予選リーグは1人の主審と補助審判で行う。トーナメント以降は3人の審判と第4の審判で行う。

13. 義務

今大会の上位4チームは、「島根県大会」への出場義務を課す。
11月22日(土)・23日(日)松江市陸上競技場、補助競技場

14. 大会参加料 予選……………7,000円(抽選会で集金)
2日目……………2,000円(2日目当日に集金)
3日目……………1,000円(3日目当日に集金)

15. 抽選方法

- ①第47回島根県ユースサッカーU-12交歓優勝大会参加チーム(淞北、玉湯、東出雲A、Across)をシードとし、4~7を抽選
- ②複数チーム参加のトップチーム以外が他のトップチーム以外と同一グループにならないように抽選。
- ③複数チーム参加のチームが同一グループにならないように抽選。
- ④以降はフリー抽選。

16. 登録

9月27日までに登録を終えた選手が参加できる。それ以降に登録した選手の参加は認められない。『大会参加申込書』(エントリー表)を自チーム第1試合開始1時間前までに会場責任者に提出し、選手証(写真貼付)で選手チェックを受ける。選手本人のチェックは行わない。登録不備者は本大会に参加できない。登録後の変更は原則として認められない。また、大会当日(2日目以降)の選手変更は一切認めない。(県大会まで)休校等による変更も認めない。選手のポジションはGP,FPで統一し全選手に記入すること。
※選手証は登録システムから出力した選手証(紙媒体カラーで一覧表又は個人カード)のみ認める。
スマートフォン、PC等の端末の持参は認めない。

17. その他

大会中の選手の傷害については、各チームで対応すること。主催者は一切の責任を負わない。

18. 確認事項

- 会場準備には各チームの指導者で行い、必ず1名以上参加すること。
会場準備は、当日の午前7時30分より出場チームで行う。(サブグラウンドは8時)
- 終了後、後片付けを行うので、準備と同じくチーム関係者が1名以上参加すること。
- 決勝トーナメントは審判料を支給する。予選は審判料を支給しない。
- 開会式は実施しない。
- 閉会式は県大会代表チームが参加して行う。
- 優勝チームに優勝杯、1~3位に賞状を贈る。
- 警報が発令されないかぎり、延期することはないが、気象状況により日程を変更することがある。
- 決勝トーナメント以降の審判は、審判部より連絡する。(敗者審判あり)
- 『メンバー表』は1試合2部作成する。試合開始30分前までに1部は本部へ、もう1部は相手チーム

へ提出する。

○楽器を用いた応援、メガホンを打ち鳴らしながらの応援は、全ての会場において禁止する。

19 大会の中止等

○気象状況、行政による活動制限等の理由で大会を中止することがある。

○大会が中止された場合、第47回島根県ユースサッカーU-12交歓優勝大会松江支部予選ベスト16のチームのチームによる抽選で決定する。

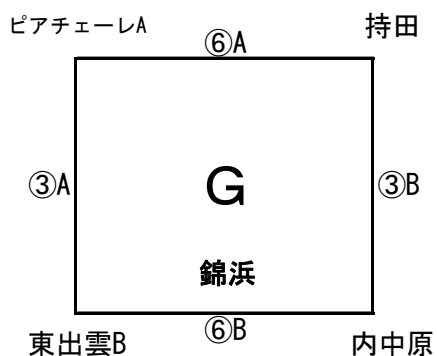
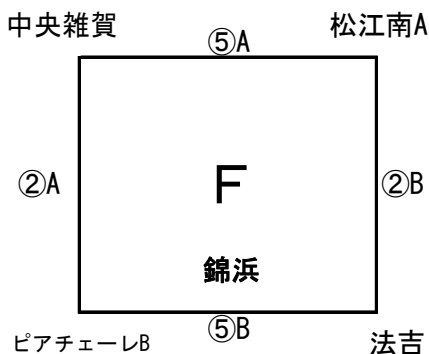
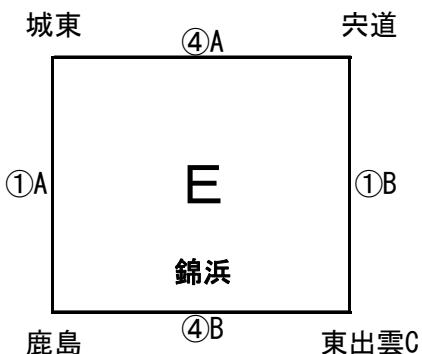
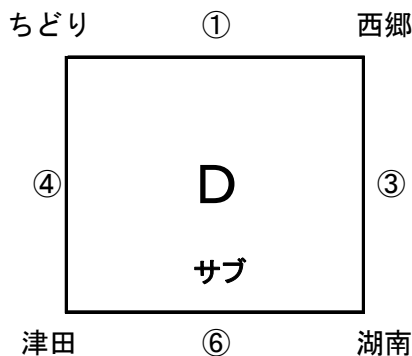
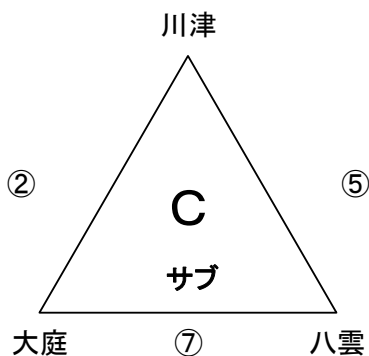
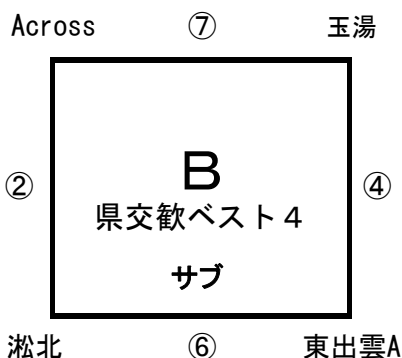
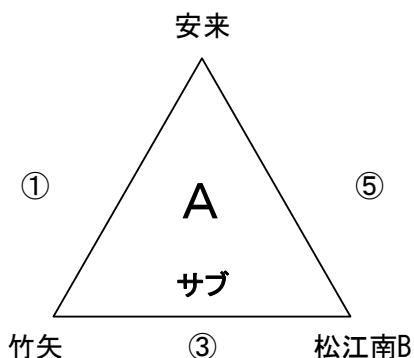
○選手が関係する学校が休校等の期間にあり、その学級が該当する場合は参加できない。

20. 組合せ (○数字は試合順)

(1) 予選リーグ [10月26日(日)]

JFA第49回全日本U-12サッカー選手権大会島根県大会 松江支部予選①

10月26日



錦浜会場の数字の横のA・BはAは西側(クラブハウス側) Bは東側コートで試合を行います。

【試合時間】	
①	9:00~
②	10:00~
③	11:00~
④	12:00~
⑤	13:00~
⑥	14:00~
⑦	15:00~

☆全て反対のリンクのチームで審判を行う。

☆チーム内で一定の経験のある審判(有資格者)が行うこと。

☆上位級の資格者が行うこと。全員が同じ級の場合には経験の高さで決めること。判断がつかない場合には本部にゆだねる。

審判割り (E, F, Gチーム)

①	第6試合のチーム
②	第1試合のチーム
③	第2試合のチーム
④	第3試合のチーム
⑤	第4試合のチーム
⑥	第5試合のチーム

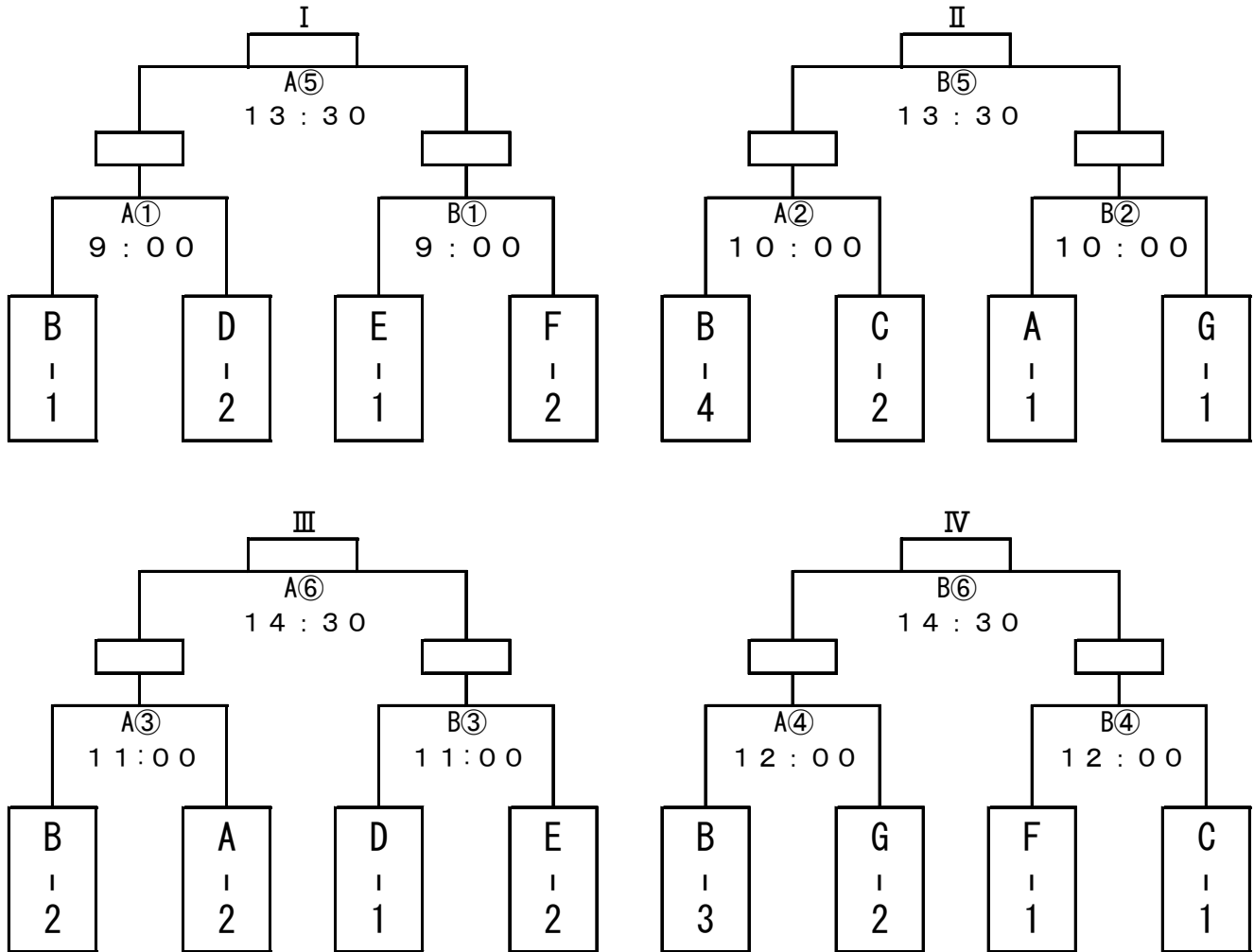
審判割り (7チーム)

①	第7試合のチーム
②	第1試合のチーム
③	第2試合のチーム
④	第3試合のチーム
⑤	第4試合のチーム
⑥	第5試合のチーム
⑦	第1試合のチーム

(2) トーナメント [11月2日(日) 3日(月・祝)]

JFA第49回全日本U-12サッカー選手権-大会島根県大会 松江支部予選②

【11月2日】



【11月3日】

【順位決定戦】

